

一般社団法人 多文化社会専門職機構 2018年度事業報告書

I. 全体運営

2018年度は組織の基盤づくりのため、一般社団法人として法人化した。また、2019年度に認定試験を実施するため、実践研究プログラムを進めた。

1. 総会の開催

○ 2018年度 総会（臨時総会）

日 時： 2018年 9月10日（月） 21：40～：22：00

場 所： 神田古書センター6F（東京都千代田区神田神保町2-3）

議 案： 第1号議案 一般社団法人化に関する件

第2号議案 第3回 多文化社会実践研究フォーラムに関する件

出席者： 青山亨、阿部裕、伊東祐郎、大久保和夫、菊池哲佳、関聡介、中村亮、奈良雅美、新居みどり、野山広、山西優二、ほか14名（委任状提出）

【参考】2018年度 総会（一般社団法人化前）

日 時： 2018年 5月21日（月） 20：00～21：30

場 所： 神田古書センター6F（東京都千代田区神田神保町2-3）

議 案： 第1号議案 規約の一部変更について（所在地および会費の変更について）

第2号議案 2016・2017年度事業報告および収支決算について

出席者： 青山亨、阿部裕、伊東祐郎、大久保和夫、菊池哲佳、北村祐人、関聡介、高田友佳子、高柳香代（スカイプ）、中村亮、奈良雅美（スカイプ）、新居みどり、野山広、松尾慎、松岡真理恵（スカイプ）、山浦育子、山西優二

2. 理事会の開催

○ 2018年度 第1回理事会

日 時： 2018年 9月10日（月） 18：40～：21：40

場 所： 神田古書センター6F（東京都千代田区神田神保町2-3）

議 案： 第1号議案 当機構の一般社団法人化について

第2号議案 第3回 多文化社会実践研究フォーラムについて

出席者： 理事：青山亨、阿部裕、伊東祐郎、大久保和夫、菊池哲佳、中村亮、新居みどり、野山広、山西優二（欠席：三木紅虹）

監事：関聡介、奈良雅美

○ 2018年度 第2回理事会

日 時 : 2019年 3月25日 (月) 18:30~:20:30

場 所 : 神田古書センター6F (東京都千代田区神田神保町2-3)

議 案 : 第1号議案 2019年度事業計画について

第2号議案 2019年度総会議案について

出席者 : 理事:青山亨、阿部裕、大久保和夫、菊池哲佳、中村亮、新居みどり、野山広、三木紅虹 (欠席:伊東祐郎、山西優二)

監事:奈良雅美 (欠席:関聡介)

【参考】2018年度 第1回理事会 (一般社団法人化前)

日 時 : 2018年 5月21日 (月) 18:40~19:55

場 所 : 神田古書センター6F (東京都千代田区神田神保町2-3)

議 案 : 第1号議案 2016・2017年度事業報告および収支決算について

第2号議案 規約の一部変更について (所在地および会費の変更について)

出席者 : 理事:青山亨、阿部裕、伊東祐郎、大久保和夫、菊池哲佳、中村亮、新居みどり、野山広、山西優二 (欠席理事:三木紅虹)

監事:関聡介、奈良雅美 (スカイプ)

【参考】2018年度 第2回理事会 (一般社団法人化前)

日 時 : 2018年 6月10日 (日) 15:45~17:00

場 所 : 早稲田大学戸山キャンパス早稲田33号館16階第10会議室 (東京都新宿区戸山1-24-1)

議 案 : 第1号議案 「専門家派遣プログラム」の実施について

第2号議案 新規会員の入会について

出席者 : 理事:阿部裕、伊東祐郎、菊池哲佳、中村亮、新居みどり、三木紅虹、山西優二 (欠席:青山亨、大久保和夫、野山広)

監事:関聡介 (欠席:奈良雅美)

II. 事業

多文化社会専門職機構の事業は認定事業、実践研究事業、社会発信事業を3つの柱とし、各事業の下でプログラム（活動）を展開した。各事業は担当理事が助言等を行うとともに、運営委員はプログラム・コーディネーターとして各プログラムを実施した。2018年度は下記のとおりに事業を実施した。

1. 認定事業

多文化社会の問題解決を通じて「多文化共生」社会の実現に貢献する専門職として、多文化社会コーディネーター、相談通訳者の認定事業を行った。

1-1. 多文化社会コーディネーター認定プログラム

2019年度に第2回認定試験を実施するため、下記のとおりに研究会、検討会を実施した。第2回の認定試験においては、認定専門職のすそ野を広げるため、多くの人びとに認定試験に参加してもらうことが課題である。そのため、認定基準は担保しつつも、より多くの人びとが認定試験に応募できるよう試験方法と検討する。

○ 多文化社会コーディネーター グランドデザイン研究会

日 時： 2019年1月27日（日）16:00～18:00

場 所： 多文化社会専門職機構事務所（神田古書センター）

出席者： 伊東祐郎、菊池哲佳、北村祐人、新居みどり、野山広、松尾慎、山西優二

内 容： ・ 試験方法について

1) 書類審査、2) プレゼンテーション、3) 面接審査を実施する。

現行試験にかかる提出書類として①実践研究論文（1万字程度）を3本以内、②省察の取組み（A4判／1枚以内）があるが、これを統合して「実践研究論文もしくは実践研究報告」とする。（単なる実践報告は不可。）他所に提出したものに限らず、試験のために書き下ろしでも可とする。

・ 実施体制について

実践者の認定試験であることをふまえて、審査委員には実践者の視点を入れていく。前回の審査委員1～2名と、第1階の審査委員2～3名の合計5名くらいを検討する。

受験費用について、現行では「受験費用：1.5万円、認定費用：1.5万円」としていたが、第2回からは「受験費用：2万円、認定費用：1万円」で検討する。

○ 多文化社会コーディネーター認定試験検討会

日 時 : 2019年2月27日(水) 16:00~19:00

場 所 : 早稲田大学戸山キャンパス山西研究室

出席者 : 菊池哲佳(担当コーディネーター)、新居みどり(担当コーディネーター)、山西優二(担当理事)

内 容 : ・ 実施内容について

・ 認定試験審査員について

1回認定試験審査員および認定多文化社会コーディネーターが分担して実施する。役割分担は担当理事、担当コーディネーターで検討、依頼する。

・ 日程について

関係者打合せ 2019年5月15日(水)

書類審査 2019年9月18日(水)

プレゼンテーション、面接試験 2019年10月20日(日)

認定証授与 2019年12月8日(日)

1-2. 相談通訳者認定プログラム

2019年度に第2回認定試験を実施するため、下記のとおり検討会を実施した。

担 当 理 事 : 阿部裕

コーディネーター : 新居みどり

メ ン バ ー : 宮城京子、山浦育子

実 施 実 績 : 2018年12月3日(月) 相談通訳者認定試行試験に関する検討会

2. 実践研究事業

多文化社会専門職の力量形成、および多文化社会における問題解決の方法等を探るために実践研究事業を行った。

2-1. 多文化社会コーディネーター協働実践研修

将来にわたって多文化社会コーディネーターを輩出していくため、養成プログラムを実施する。参加者を公募し、協働での省察を軸とする実践研究会を開催した。

担 当 理 事 : 山西優二

コーディネーター : 菊池哲佳

メ ン バ ー : 北村祐人、小山紳一郎、新居みどり、松尾慎

開 催 実 績 : 日 時 : 2018年 8月18日(土) 10:30~17:30

2018年 8月19日(日) 10:00~17:00

2018年10月27日(土) 10:30~17:30

2019年 2月23日(土) 10:30~17:30

場 所 : 早稲田大学戸山キャンパス
対 象 : 自治体、国際交流協会、NGO、日本語教室、学校教育・社会教育、
企業などで多文化に関する実践に取り組む組織の中堅スタッフ。
参加人数 : 10名 (うち2名は申込受付後に家族の事情により辞退)
成 果 : 2019年6月頃に各自が執筆した「実践研究論文」もしくは「実践
研究報告」(またはその要約)を、多文化社会専門職機構ウェブサイ
トに掲載予定。

2-2. 相談通訳研究プログラム

相談通訳者に求められる専門性、および相談通訳者の力量形成に関して、実践者と研究者が協働型で研究を進める。2018年度は2017年度に続いて相談通訳者の認定制度のあり方、および相談通訳における「きく」という行為について研究した。

担 当 理 事 : 阿部裕

コーディネーター : 新居みどり

実 施 実 績 : 2018年6月10日(日) 阿部裕、伊東祐郎、菊池哲佳、キクヤマリサ(浜松市国際交流協会)、黒澤玉夫(NPO 法人国際活動市民中心)、関聡介、高田友佳子、新居みどり、松岡真理恵、三木紅虹、山西優二
2018年7月20日(金) 伊東祐郎、岩田久美、大野直子、菊池哲佳、高田友佳子、新居みどり、三木紅虹
2019年2月24日(日) 岩田久美、高田友佳子、北村祐人、山浦育子、関聡介、新居みどり

(参考) 第25回多文化間精神医学会学術総会での発表

日 時 : 2018年11月10日(土) 15:00~16:40

場 所 : ホテル日航成田(千葉県成田市取香500)

タイトル : 外国人相談における相談通訳者の「きく」という行為と文化的配慮についての考察

発 表 者 : 亀井玲子

2-3. 協働実践研究プログラム

多文化社会専門職の力量形成、および多文化社会における問題解決の方法を探るために協働実践研究を行う。

担 当 理 事 : 山西優二

コーディネーター : 松岡真理恵(浜松開催)、菊池哲佳(仙台開催)

メ ン バ ー : 北村祐人、高柳香代、新居みどり、松尾慎

実 施 実 績 : 2018年2月16日(金) 浜松国際交流協会にて準備会を開催(2017年度事業)

2018年8月24日（金） 仙台国際センターにて実施

3. 社会発信事業

多文化社会の問題解決に携わる専門職の社会的認知向上と、専門職どうしのネットワークづくりを目的に、下記のプログラムを実施した。

3-1. 多文化社会実践研究フォーラム

本機構の事業や成果を社会に広く発信する場として、また実践者と研究者が対話を通じてネットワークを形成する場として毎年度1回開催する。今年度は、法人化前の実施から通算して3回目の実施となった。

○ 第3回多文化社会実践研究フォーラム

テーマ： 「多文化社会を問う」

日時： 2018年12月9日（日）10:30～19:10

場所： 早稲田大学戸山キャンパス（東京都新宿区戸山1-24-1）

参加者数： 110名

参加費： 4,000円（一般）、3,000円（会員）、2,000円（学生）

内容： ○ オープンフォーラム 10:30-12:00

1) 「対話のひろば」

2) 参加者による自主企画セッション

○ あいさつ／（一社）多文化社会専門職機構概要説明／フォーラムの趣旨説明 13:00-13:25

○ 全体会Ⅰ「多文化社会をとりまく国内外の動向」 13:25-14:45

高橋明美（東京社会福祉士会国際委員会委員長）、山田泉（にんじんランゲージスクール校長／元法政大学）、渡戸一郎（明星大学名誉教授）、松尾慎（多文化社会コーディネーター／東京女子大学）

○ 分科会 15:00-17:00

分科会①「福祉から多文化社会の課題を問う」

多ヶ谷實（埼玉県社会福祉士会多文化共生ソーシャルワーク委員会）、野田有紀（神奈川県外国籍相談窓口）、新居みどり（NPO 法人国際活動市民中心）

分科会②「人権から多文化社会の課題を問う」

藤井博文弁護士（東京弁護士会）、チョウチョウソー（NHK ビルマ語放送キャスター、民主活動家）、高柳香代（多文化社会コーディネーター／移住労働者と共に生きるネットワーク・九州）

分科会③「司法から多文化社会の課題を問う」

殷 勇基弁護士（東京弁護士会）、中村亮（弁護士）

分科会④「教育から多文化社会の課題を問う」

秦さやか（新宿区立戸塚第三小学校）、田村恭子（武蔵野市国際交流協会）、山西優二（早稲田大学）

分科会⑤「労働から多文化社会の課題を問うー「担い手」をめぐる問題から」

能勢桂介（立命館大学生存学研究センター客員研究員）、松岡真理恵（多文化社会コーディネーター／浜松国際交流協会）

○ 全体会Ⅱ「多文化社会像を描く」 17：15-18：15

新居みどり（NPO 法人国際活動市民中心）、高柳香代（多文化社会コーディネーター／移住労働者と共に生きるネットワーク・九州）中村亮（弁護士）、山西優二（早稲田大学）、松岡真理恵（多文化社会コーディネーター／浜松国際交流協会）、野山広（国立国語研究所）

○ 交流会 18：30-19：10

3-2. ウェブサイト運営

ウェブサイトで当機構や当機構が認定する専門職、当機構が実施する事業を紹介し、それらの社会的認知の向上を図るとともに、本機構の取り組みを参加・協力する人々のすそ野の拡大を図った。また、会員によるコラムを掲載し、多文化社会の課題等について発信した。

担 当 理 事： 青山亨

コーディネーター： 高柳香代（サブ・コーディネーター：北村祐人）

実 績： 2019年2月17日（日）WEBコラム〈3〉掲載

「多文化社会専門職機構（TaSSK）のこれまでとこれから ー多文化社会専門職認定制度の確立とネットワークづくりに向けて」（菊池哲佳）

3-3. その他

○ 中日新聞（2019年1月10日（木）朝刊）取材協力

中日新聞（2019年1月10日（木））の取材に協力し、多文化社会専門職機構が実施する相談通訳者の認定試験について概要と今後の予定を説明した。

担 当 理 事： 新居みどり

寄 稿 者： 松岡真理恵

メ デ ィ ア： 中日新聞 2019年1月10日（木）朝刊

タ イ ト ル： 「浜松で「相談通訳者」試験 実施団体方針」

○ 『DEAR News』190号（2月号）特集への寄稿

認定NPO法人開発教育協会（DEAR）ニュースレター『DEAR News』190号（2月号）の特集に多文化社会専門職機構として寄稿し、当機構設立の背景や概要について説明した。

担 当 理 事： 山西優二

寄 稿 者： 菊池哲佳

メ デ ィ ア： 認定NPO法人開発教育協会（DEAR）ニュースレター『DEAR News』190号（2月号）の特集

タ イ ト ル： 「多文化社会専門職機構（TaSSK）ー多文化社会の問題解決に寄与する専門人材の輩

出と、分野を超えた人びとのネットワークづくりに向けて」

4. その他本機構の目的を達成するために必要な事業

4-1. 対話の場づくりプログラム

多文化に関わる各分野の専門家を有する本機構のネットワークを生かし、「多文化カフェ」としてテーマ別の課題研究の機会を設けた。

多文化カフェ①「メディアリテラシー教育、哲学教育、多文化教育の邂逅」～それぞれの教育目標・実践を語り、将来の事業連携の可能性を探る～

担 当 理 事 : 新居みどり

コーディネーター: 小山紳一郎

日 時 : 2018年10月20日(土) 14:30~17:30

場 所 : 多文化社会専門職機構事務所(東京都千代田区神田神保町2-3神田古書センタービル6F)

共 催 : アジア太平洋メディア情報リテラシー教育センター

参加者数 : 19名(講師・進行役、スタッフを含む)

参加費 : 1,000円

講師・進行役 : 坂本旬氏(法政大学キャリアデザイン学部教授)

土屋陽介氏(開智日本橋中学校教諭、開智国際大学非常勤講師)

小山紳一郎(フリーランスプランナー、明治大学大学院兼任講師)

多文化カフェ②「多文化社会コーディネーターNext generation～若手が語る「わたしのしごと」～」

担 当 理 事 : 新居みどり

コーディネーター: 北村祐人

日 時 : 2018年11月17日(土) 14:30~17:30

場 所 : 多文化社会専門職機構事務所(東京都千代田区神田神保町2-3神田古書センタービル6F)

参加者数 : 13名

参加費 : 1,000円

講師・進行役 : 浅井里依子氏(越谷市市民協働部市民活動支援課 主事)

押味亜希子氏(国分寺市国際協会 事務局長)

北村祐人(多文化社会コーディネーター、文化庁国語課専門職)

4-2. ジャーナル発行に関する検討会

さまざまな分野の実践者・研究者が現代の日本社会における多文化の問題解決に関わる記述を発信し、その知見を共有し研鑽の機会とするため、ジャーナルの発行について下記の方策を検討することとしていたが、実施には至らなかった。来年度に引き続き検討することとする。

担 当 理 事 : 野山広
コーディネーター: 菊池哲佳、新居みどり、松尾慎
実 施 計 画 : 2017年7月24日(月)運営委員会で検討した。その結果、コラム形式の文章は「WEBコラム」として機構のウェブサイトに掲載した。また、下記①～④のうち③または④については今後も引き続き検討することとする。
① 商業出版として発行
② 商業出版社に委託して発行
③ ウェブサイトに随時(または定期的に)掲載
④ 電子ジャーナルを発行

4-3. その他

○ (公財) 浜松国際交流協会主催「ポルトガル語通訳ワークショップ」研修への協力

浜松国際交流協会主催の「ポルトガル語通訳ワークショップ」研修に、岩田久美氏を講師として派遣し、協力した。

担 当 理 事 : 新居みどり
日 時 : 2018年12月1日(土)
主 催 : 公益財団法人 浜松観光国際協会
講 師 : 岩田久美(認定相談通訳者(スペイン語))

○ (公財) 仙台観光国際協会主催の外国人相談対応研修会への協力

仙台観光国際協会が職員を対象に行った外国人相談対応研修会にて、宮城京子、山浦育子、新居みどりが参加し、首都圏における外国人相談対応の取組状況などを報告するとともに、参加者らと意見交換を行った。

担 当 理 事 : 菊池哲佳
日 時 : 2018年12月3日(月) 13:30~16:30
場 所 : 仙台国際センター 交流コーナー
主 催 : 公益財団法人 仙台観光国際協会
参 加 者 数 : 22名
講 師 : 宮城京子(認定相談通訳者(英語))、山浦育子(認定相談通訳者(中国語))、新居みどり(事務局)

○ 多文化共生フォーラム in あいち

第1部パネルディスカッションにて菊池哲佳が NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会の土井佳彦氏、田村太郎氏、NPO 法人移住者と連帯する全国ネットワークの山岸素子氏と共に登壇し、多文化社会専門職機構設立の背景や事業の概要を説明した。

担 当 理 事 : 菊池哲佳
日 時 : 2019年1月26日(土) 13:00~17:00
場 所 : 名古屋国際センター 別棟ホール
主 催 : NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会
共 催 : (一財)自治体国際化協会、(公財)名古屋国際センター

参加者数：およそ100人（主催者発表による）
登壇：菊池哲佳（事務局）

Ⅲ. 組織体制

○ 会員一覧（2019年3月1日現在32名。敬称略）

青山亨（副代表理事）
浅井里依子
阿部裕（副代表理事）
石川秀樹
伊東祐郎（理事）
井上洋
指宿昭一
岩田久美
大久保和夫（理事）
岡本能里子
岡本美代子
亀井玲子
河野きり子
菊池哲佳（理事／事務局長）
小山紳一郎
左治木敦子
関聡介（監事）
高田友佳子
高柳香代（運営委員会）
長尾晴香
中村亮（理事）
奈良雅美（監事）
新居みどり（理事／事務局次長）
野山広（代表理事）
松岡真理恵（運営委員会）
松尾慎（運営委員会）
三木紅虹（理事）
宮城京子
山浦育子
山西優二（副代表理事）
渡戸一郎

○ 役員

代表理事： 野山広（国立国語研究所）

副代表理事： 青山亨（東京外国語大学）

阿部裕（明治学院大学）

山西優二（早稲田大学）

理事： 伊東祐郎（東京外国語大学）

大久保和夫（国際活動市民中心）

菊池哲佳（仙台観光国際協会）＊事務局長

中村亮（弁護士）

新居みどり（国際活動市民中心）＊事務局次長

三木紅虹（中国語医療通訳）

監事： 関聡介（弁護士）

奈良雅美（アジア女性自立プロジェクト）

○ 運営委員会・事務局

運営委員会 菊池哲佳（仙台観光国際協会）＊事務局長

高柳香代（多文化共生ネット・九州）

新居みどり（国際活動市民中心）＊事務局次長

松尾慎（東京女子大学）

松岡真理恵（浜松国際交流協会）